

## ■公式戦『基幹規定』

総合大衆複合球技に市民権を得るため、公式戦『基幹規定』を考案しました。各球技は原則として、それぞれ固有のルールで行ないます（一部選択制）。

### バトルボール公式戦基幹規定(競技者数3人以上<総得点15点以上>に適用)

バトルボール類型		競技対象者			競技者数(総得点)				
		中学生以上	高校生以上	大学生 社会人	3	4	5	6～	
↔		グランドスラム(5種目選択制)	×	×	○	○(15)	○(30)	○(50)	○(75～)
		フォー(4種目選択制)	×	○	○	×	○(24)	○(40)	○(60～)
		スリー(3種目選択制)	○	○	○	×	×	○(30)	○(45～)
種目	競技対象者 (対象年齢)	勝敗決定方式 (ノーハンディ)	ゲーム種別・競技場所		個別規定				
ボウリング	中学生以上 (13歳以上)	3ゲームトータルスコア	左記個別規定による		1レーン	ヨーロッパ方式 (1レーン最大3人)		アメリカン方式を原則とする(ヨーロッパ方式も可) (1レーン最大4人)	
ゴルフ	大学生・社会人 (18歳以上)	JGAルールに準じたルールで、パブリックコースまたはショートコースを用いた18ホールまたは9ホールのストロークプレー							
テニス(硬式)	中学生以上 (13歳以上)	5セットマッチ (3セット先取)	コートの材質/屋内・屋外など不問		リーグ	リーグまたは トーナメント 選択制		トーナメント	
卓球	中学生以上 (13歳以上)	5ゲームマッチ (3ゲーム先取)	ローテーション ナインボール			トーナメント 左記による		競技者をくじ引きによりABC…とする。競技者数が2で割り切れない場合は、1回戦以降の各回戦において一部ステップラダー(1回戦例:AとBCの勝者が対戦)とする。	
ビリヤード	高校生以上 (16歳以上)	左記ゲーム種別の個別規定による			1対1戦リーグまたは 3人戦・4人戦選択制 (ローテーション)		トーナメントまたは 5人戦選択制 (ローテーション)		トーナメント
				1対1戦リーグ	トーナメント		競技者をくじ引きによりABC…とする。競技者数が2で割り切れない場合は、1回戦以降の各回戦において一部ステップラダー(1回戦例:AとBCの勝者が対戦)とする。		
				120点先取	左記による				
				3人戦	4人戦	5人戦			
				180点先取	240点先取	300点先取	1回戦～2回戦はローテーション(120点先取)。3回戦以降はローテーション(120点先取)またはナインボール選択制		

☆競技者間あるいは主宰者の裁量において、上記基幹規定にアレンジを加え『ローカル規定』を作ります。一例を以下に示します。

- ゴルフをパターゴルフとする。
  - 得点のウェイトを種目によって変化させる。
  - 各球技ごとにハンデ制やシード制を採り入れる。
  - ボウリングを2ゲームとする。
  - 卓球の点数を15点とする。
  - ビリヤードのゲーム種別にエイトボールを採り入れる。
- ……などなど。あくまでも、競技者数・競技者層を考慮し、平等かつ合理的なルールを設定する。